

白河労働基準監督署 管内の転倒災害発生状況の分析 2

平成 29 年から令和 2 年の間に白河署管内で発生した転倒災害のうち、特に件数が目立つ時期について以下のように分析しました。

件数が最多となる 1 月・2 月は屋外で多く転倒災害が発生している

1 月・2 月における転倒災害は、屋外での圧雪や凍結した路面で滑りによるものが多く、**全体でみても滑りによる転倒災害が多い**

次いで転倒災害が多く発生している 8 月・9 月は屋外・屋内の発生件数に差はほとんどない

8 月・9 月に発生した災害は濡れた床やグレーチング 地面での滑りによるもののほか、荷や台車、段差、椅子などにつまずいたもの、階段の踏み外しによるものが見られる

図 1 1 月・2 月災害発生場所内訳
(平成 29 年～令和 2 年)

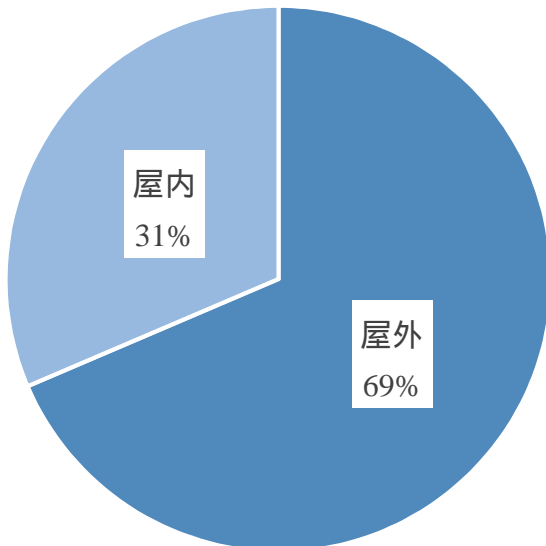


図 2 8 月・9 月災害発生場所内訳
(平成 29 年～令和 2 年)

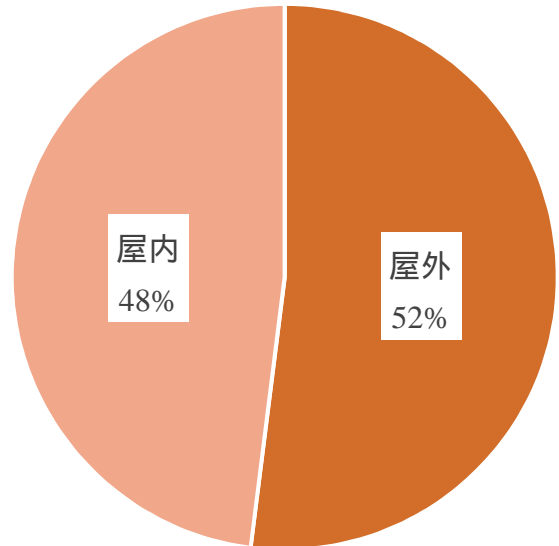


図 3 1 月・2 月類型分類
(平成 29 年～令和 2 年)

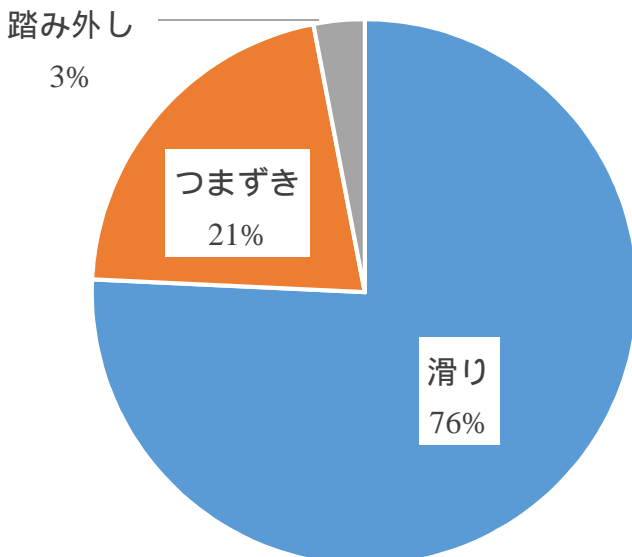


図 4 8 月・9 月類型分類
(平成 29 年～令和 2 年)

